

特定非営利活動法人乳房健康研究会の取組

乳房健康研究会の活動

わたくしたち乳房健康研究会は、2000年春、乳がんによる死亡率低下を願う4人の医師によって発足した日本初の乳がん啓発団体です。2002年には内閣府の認証を受け、特定非営利活動法人として、調査・出版、ウォークイベントやセミナーの開催、各地のピンクリボン活動団体の支援などを行っています。

乳がん死亡率低下の大切なポイントは、早期発見、早期治療です。そのためには乳がん検診を受けていただくことが重要です。当会では2006年度からマンモグラフィ検診車で全国各地を巡る「マンモグラフィ体験キャラバン」を行っています。2009年度は5月に津市のサンバレーで開催いたしました。自分の検診を考え、定期的な受診につながるきっかけにしていきたいと思えます。

県内の乳がん死を一人でも減らすことを目標に、三重乳がん検診ネットワークと協力して今後も活動を行ってまいります。